



老人福祉センター「びん沼荘」は高齢者の憩いの場。市内にお住まいで満60歳以上の方は無料で利用できる。



市内各地で行われているふじみパワーアップ体操 (写真は高齢者いきいきふれあいセンター)



各公民館で行われている高齢者学級 (写真は南畑公民館「なんばた学級」)



ラジオ体操も盛んに行われている。 (写真は文化の杜公園)



敬老の日

～ずっと元気でずっとここで～

問合せ／高齢者福祉課 ☎385

9月18日は敬老の日

現在、日本は総人口のうち65歳以上の高齢者が占める割合が21%を超える「超高齢社会」に突入しています。

厚生労働省の調査によると、2016年の日本人の平均寿命は女性が87・14歳、男性が80・98歳で、いずれも過去最高を更新しました。また、同年9月1日現在で、100歳以上の方は6万5千人を超えました。

市でも、今年度は8人の方が100歳を迎え、市内で100歳以上の方は31人となります。多年に渡り社会や地域の発展に貢献されてきた方々が長く健康に生活されていることは、ご家族にとっても地域にとっても大変喜ばしいことです。

来る9月18日(祝)は敬老の日。高齢者を敬愛し、長寿を祝う日です。

医療の進歩や健康意識の高まりにより、元気な高齢者が増え、日ごろから活発に動いている方が増えました。多くの知恵と経験を持つ高齢者の方々には、私たちの財産です。そんな皆さんに敬意を込めて、市内各地で敬老事業が開催されます。市では、これからもこのまちで元気に生活していけるよう、高齢者の皆さんを支援していきます。

高齢者の活動が明るいまち

市では、高齢者の皆さんが元気に活動しています。

各公民館では、高齢者の皆さんがいきいきと暮らすための学習・仲間づくりの場として高齢者学級を開催し、多くの方が参加しています。また、介護予防に効果的な「ふじみパワーアップ体操」が広まり、市が養成したリーダーを中心に活動しています。町会でも、朝の公園でラジオ体操を行い、朝からたくさんの方が体を動かしています。高齢者の皆さんの活動によって、まちがより明るくにぎやかになっていきます。

高齢者の皆さんを見守ります

元気な高齢者が活躍している一方で、生活に不安を感じる高齢者がいることも事実です。市では、高齢者の皆さんが身近なところで相談を受けられるよう、5つの日常生活圏域に高齢者あんしん相談センターを設けています。

同センターでは、保健師(看護師)、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職員が協力して、本人だけでなく、その家族や、地域の皆さんからの各種相談に対応しています。

高齢者あんしん相談センター

(地域包括支援センター)

相談受付時間／午前9時～午後5時(土・日曜、祝日、年末年始を除く)

圏域	名称	所在地・電話番号	担当地域
第1圏域	むさしの	南畑新田16-1 ☎049-255-6320	東大久保、上南畑、下南畑、南畑新田、みどり野西、みどり野東、みどり野南、みどり野北、大字勝瀬(勝瀬町会)、ふじみ野東1～4丁目、渡戸1～3丁目、羽沢1・2丁目、ふじみ野西3丁目の一部、大字鶴馬(渡戸東町会)
第2圏域	ふじみ苑	大字鶴馬3360-1 ☎049-293-1168	山室1・2丁目、関沢1丁目、諏訪1・2丁目、羽沢3丁目、鶴馬1～3丁目、鶴瀬東1・2丁目、大字鶴馬(前谷町会、山室町会、諏訪1丁目町会、諏訪2丁目町会)
第3圏域	えぶりわん 鶴瀬Nisi	鶴瀬西2-8-25 ☎049-293-8330	鶴瀬西2・3丁目、ふじみ野西1～4丁目、上沢1～3丁目、大字勝瀬(勝瀬西町会)
第4圏域	みずほ苑	関沢3-23-41 ☎049-256-7423	関沢2・3丁目、針ヶ谷1・2丁目、大字針ヶ谷、西みずほ台1～3丁目、大字水子(針ヶ谷1丁目町会)、大字鶴馬(鶴瀬西1丁目二葉町会、鶴瀬西1丁目西町会)
第5圏域	ひだまりの庭 むさしの	大字水子1882-1 ☎049-268-5005	水谷東1～3丁目、東みずほ台1～4丁目、貝塚1・2丁目、水谷1・2丁目、櫻町、大字水子

皆さんに感謝の意を伝えたい



水谷第3町会 町会長 大久保勇次さん

敬老の日が近づき、市内の各町会などで地域にあわせた敬老事業の準備が行われています。当地域では、9月17日(日)に水谷公民館で開催します。開催に際しては、町会の役員だけでなく、民生委員、福祉委員などの皆さんにご協力いただき、地域を上げて行います。

敬老事業は、地域や社会の発展に寄与されたことへの感謝の意を伝えるだけでなく、同時に、この地域にはこんな人たちがいて、困ったときはこの人に相談すればいいんだ、ということを知ってもらおう、「地域の顔つなぎの場」なのだと考えています。

敬老事業は開催前に確認しておくことが非常に多く、開催するまでは本当に大変ですが、開催する側全員が、参加者の皆さんに「この地域に住んでいて本当に良かった」と感じてもらいたいという思いで頑張っています。

そんな思いが対象の一人ひとりに伝わるよう、「おめでとうございます」の言葉を添え、手渡して記念品をお贈りしています。

高齢者の皆さん、これからも、いつまでも健やかに過ごしてください。